

新生活様式 懸垂幕で「新しい生活様式」を呼びかけ

7月2日、船引町の有限会社アール・アルチザンから懸垂幕を寄贈いただき、市役所本庁舎に掲げられました。

懸垂幕は全部で3種類あり、「3つの密を避けて」「ソーシャルディスタンス」「マスク着用と手洗いが基本」という、新しい生活様式を呼びかけるメッセージが描かれています。

同社取締役の松本光功さんは、「看板の力で、市民の皆さんを新型コロナウイルスから守ることにつながれば嬉しい」と話していました。



感染防止 次亜塩素酸水の生成装置を無償貸与していただきました

船引町の本田板金工業株式会社から、「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に役立ててほしい」と、次亜塩素酸水の生成装置を無償貸与していただきました。

5月18日～6月30日まで市役所本庁舎で次亜塩素酸水を配布し、延べ1,311人の方に活用していただきました。



出張販売 福島県郡山合同庁舎へ出張販売

新型コロナウイルスの影響でイベントの中止が相次いでいましたが、7月1日に今年度初めての田村市産品の販売会が福島県郡山合同庁舎で行われました。

ハムやプリン、エゴマキャラメルの販売行きが好調で、購入者からもおいしいと好評でした。



企業と学校の懇談会 採用に向け活発に情報交換

6月30日、市内立地企業と高校・専門学校進路指導担当教諭などの懇談会が常葉公民館で開催されました。この事業は、企業の求める人材確保と地元若年層の雇用促進を目的に毎年行われています。

船引高校をはじめとする10校の進路指導担当教諭と、市内立地企業19社の採用担当者が出席し、新卒者の採用に関する活発な情報交換が行われました。



百歳賀寿 末永く お元気で

●佐々木 榮治さん (写真上)

船引町上移の佐々木榮治さんが、6月24日に満百歳を迎えられました。

家族によると、手際が良く、趣味が多彩な榮治さん。

長寿の秘訣は「食事でもなんでも、ぜいたくしないこと」だそうです。



●会田 オセイさん (写真下)

大越町上大越の会田オセイさんが、6月25日に満百歳を迎えられました。

もともとしっかりしていて気丈であるオセイさん。

長寿の秘訣は「人と関わること、人と接することが好きなこと」だそうです。



福島県、田村市、田村市社会福祉協議会などから賀寿や祝金などが贈られ、2人はこやかに受けられました。

※写真は施設内でのお祝いの様子です。新型コロナウイルス感染症予防対策のため、縮小して行われました。

清掃奉仕 教育環境の整備をボランティアで応援

大越町の有限会社白土塗装の社員の皆さんに、滝根B&G海洋センター管理棟の屋根(6月26日※写真左)、船引小学校体育館の側面(7月7日※写真右)をボランティアで清掃していただきました。

同社社長の白土玲次さんが、「地域の方々が安心して利用できるよう協力したい」と申し出ていただきました。



環境美化 県道吉間田滝根線工事業者が環境美化作業

7月17日、県道吉間田滝根線の工事業者14社40人が、滝根町広瀬管内の道路の草刈り、ゴミ拾いなど環境美化作業を行いました。参加者は「今後、工事が本格化するので、引き続き関係車両の安全運転を心がけるとともに、地域とさらに協力できるよう、今後も奉仕作業を続けたい」と話していました。

